

JIS

船用電気器具環境試験通則

JIS F 0808 : 2009

(JSTRA)

平成 21 年 9 月 30 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 構成表

| | 氏名 | 所属 |
|-------|---------|-------------------------|
| (部会長) | 二 瓶 好 正 | 東京理科大学 |
| (委員) | 飯 塚 悦 功 | 東京大学 |
| | 大 橋 守 | 社団法人日本鉄鋼連盟 |
| | 大 山 永 昭 | 東京工業大学 |
| | 小 野 晃 | 独立行政法人産業技術総合研究所 |
| | 菊 地 眞 | 防衛医科大学校 |
| | 窪 塚 孝 夫 | 社団法人自動車技術会 |
| | 佐 野 真理子 | 主婦連合会 |
| | 菅 原 進 一 | 東京理科大学 |
| | 田 中 信 義 | キヤノン株式会社 |
| | 東 郷 洋 一 | 財団法人日本規格協会 |
| | 富 田 育 男 | 社団法人日本建材・住宅設備産業協会 |
| | 中 西 英 夫 | 社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会 |
| | 長谷川 英 一 | 社団法人電子情報技術産業協会 |
| | 古 谷 毅 | 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 |
| | 宮 入 裕 夫 | 東京医科歯科大学名誉教授 |
| | 矢 萩 強 志 | 財団法人日本船舶技術研究協会 |
| | 若 井 博 雄 | 財団法人製品安全協会 |

主 務 大 臣：国土交通大臣 制定：昭和 62.11.14 改正：21.9.30

官 報 公 示：平成 21.9.30

原 案 作 成 者：財団法人日本船舶技術研究協会

(〒105-0003 東京都港区西新橋 1-7-2 虎の門高木ビル TEL 03-3502-2130)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者、国土交通省海事局 船舶産業課 [〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3 TEL 03-5253-8111 (代表)] 又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 [〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1 TEL 03-3501-1511 (代表)] にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

| | ページ |
|---------------------|-----|
| 1 適用範囲 | 1 |
| 2 引用規格 | 1 |
| 3 用語及び定義 | 2 |
| 4 標準試験状態 | 4 |
| 4.1 標準状態 | 4 |
| 4.2 基準状態 | 5 |
| 4.3 判定状態 | 5 |
| 4.4 標準前処理及び後処理状態 | 5 |
| 4.5 標準予備乾燥状態 | 6 |
| 4.6 試験中の通電 | 6 |
| 5 測定及び判定 | 6 |
| 5.1 初期測定 | 6 |
| 5.2 中間測定 | 6 |
| 5.3 最終測定 | 6 |
| 5.4 判定 | 6 |
| 6 試験要求事項 | 7 |
| 6.1 試験項目 | 7 |
| 6.2 試験内容, 後処理及び測定 | 7 |
| 附属書 A (参考) 個別規格への適用 | 36 |
| 解 説 | 38 |